

2024年(令和6年)7月26日 金曜日

佐藤知事(右)に発行を報告した榎本代表理事



大分学検定の参考書販売へ

過去の問題も掲載

大分学研究会は、大分県の多彩な魅力を問う「しんけん大分学検定」の基本参考書「大分学のすゝめ」(税込み550円)を作った。8月1日から県内の書店で販売する。

A4判36^{ページ}。自然や歴史など検定と同じ8分野ごとに、大分について知っておきたい内容をコンパクトにまとめている。過去の検定で出題した問題も掲載。今年の検定(11月3日実施)は問題の6割を本から出題する。

同会の榎本讓司代表理事ら4人が24日、県庁を訪れ、

佐藤樹一郎知事に発行を報告した。佐藤知事は「図表も付いていて、とても分かりやすい。本を生かして大分県の魅力を広めてほしい」と話した。

(徳光瑞稀)